

一般社団法人 岩手県理学療法士会  
令和2年度収支予算書(案)

令和2年年4月1日～令和3年3月31日

(単位：円)

科 目	令和2年度予算額	令和元年度予算額	差 額	備 考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1. 事業活動収入</b>				
<b>会費収入</b>	12,840,000	12,600,000	240,000	
正会員合計	12,840,000	12,600,000	240,000	正会員数1070名見込み
<b>事業収入</b>	1,070,000	1,600,000	-530,000	
研修会費収入	880,000	1,530,000	-650,000	研修会事業縮小に伴う減額
スポーツ支援事業収入	120,000	-	120,000	
広告費収入	70,000	70,000	-	岩手県理学療法士会ニュース広告
<b>補助金等収入</b>	1,727,000	1,780,500	-53,500	
活動援助金	1,607,000	1,600,500	6,500	(公社)日本理学療法士協会より援助金
研修会事業援助金	120,000	180,000	-60,000	(公社)日本理学療法士協会より援助金
<b>特定資産利息収入</b>	500	500	-	
特定資産利息収入	500	500	-	
<b>寄付金</b>	390,000	-	390,000	
寄付金収入	390,000	-	390,000	(株)ベターライフからの寄付金
<b>雑収入</b>	500,000	1,000,000	-500,000	
雑収入	500,000	1,000,000	-500,000	臨床実習指導者講習会調整費, 新年会費等
<b>事業活動収入計</b>	<b>16,527,500</b>	<b>16,981,000</b>	<b>-843,500</b>	
<b>2. 事業活動支出</b>				
<b>事業費支出</b>	6,327,600	8,970,000	-2,642,400	事業縮小に伴う減額
旅費交通費	2,223,000	3,210,000	-987,000	
会議費	203,000	164,000	39,000	
通信運搬費	501,600	387,000	114,600	
消耗什器備品費	116,000	426,000	-310,000	
印刷製本費	1,381,000	1,559,000	-178,000	
諸謝金	720,000	1,204,000	-484,000	
保険料	60,000	60,000	-	
交際費	35,000	80,000	-45,000	
福利厚生費	70,000	494,000	-424,000	
賃借料	465,000	883,000	-418,000	
雑費	553,000	503,000	50,000	
<b>管理費支出</b>	8,110,000	8,810,000	-700,000	
旅費交通費	600,000	600,000	-	
会議費	100,000	30,000	70,000	
通信運搬費	1,200,000	1,100,000	100,000	
支払手数料	150,000	100,000	50,000	
消耗什器備品費	130,000	100,000	30,000	
印刷製本費	800,000	1,100,000	-300,000	
諸謝金	240,000	240,000	-	
役員報酬	600,000	600,000	-	
交際費	300,000	300,000	-	
保険料	100,000	130,000	-30,000	
福利厚生費	50,000	50,000	-	
諸会費	30,000	50,000	-20,000	
賃借料	250,000	350,000	-100,000	
地代家賃	830,000	830,000	-	
光熱費	100,000	100,000	-	
給与手当	900,000	900,000	-	
保守契約料	30,000	30,000	-	
負担金	800,000	800,000	-	東北ブロック協議会 岩手リハビリテーション専門協議会負担金
広告料	200,000	200,000	-	
公租公課	100,000	100,000	-	
雑費	600,000	1,100,000	-500,000	
<b>事業活動支出計</b>	<b>14,437,600</b>	<b>17,780,000</b>	<b>-3,342,400</b>	
<b>事業活動収支差額</b>	<b>2,089,900</b>	<b>34 -799,000</b>	<b>2,888,900</b>	

科 目	令和2年度予算額	令和元年度予算額	差 額	備 考
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
特定資産取崩収入	-	1,100,000	-1,100,000	
資産資金積立金	-	400,000	-400,000	
記念事業積立金	-	700,000		
投資活動収入計	-	1,100,000	-1,100,000	
2. 投資活動支出				
固定資産取得支出				
備品購入費	-	-	-	
特定資産取得支出	350,500	100,500	250,000	
資産資金積立金	500	500	-	
投資有価証券取得	-	-	-	
記念事業積立金	100,000	100,000	-	
記念誌作成事業	250,000	-	250,000	
投資活動支出計	350,500	100,500	250,000	
投資活動収支差額	-350,500	999,500	-1,350,000	
III 財務活動収支の部				
財務活動収入	-	-	-	
財務活動収入計	-	-	-	
財務活動支出	-	-	-	
財務活動支出計	-	-	-	
財務活動収支差額	-	-	-	
IV 予備費	200,000	200,000	-	
当期収支差額	1,539,400	500	1,538,900	
前期繰越収支差額	4,023,803	4,808,407	-784,604	
次期繰越収支差額	5,563,203	4,808,907	754,296	

#### 収支補正予算書に関する補足説明

- 1, 収支補正予算は本会定款第49条により理事会承認事項となるため、報告事項として取り扱われます。
- 2, 本年4月21日付文書の通り、新型コロナウイルス感染拡大防止を目的とした上期事業停止による補正予算を策定しております。
- 3, 収入については事業収入並びに雑収入を減額しています。
- 4, 支出については事業縮小により事業費の縮小を図っています。
- 5, 支出の減額に伴い次期繰越収支差額が増額となっています。
- 6, 今後の事業展開により再度収支補正予算の策定を行います。